

「フェイクを見極める」

開催地： グループ： 2班 2021.10.3

若い力でネット社会を生き抜くために

気になったフェイクに関するニュース

フェイクによって新店舗開店妨害

フェイクサイト

コロナ→トイレットペーパー不足

コロナ関連多い

コロナ関連のフェイクに関して 思うこと

不安心を煽るような嘘を書く人が多い

嘘によって信じる人が増える

面白半分、楽しさ半分、自分は関係ないと思う人が多い

嘘の情報と本当の情報が混ざり見分けるのが難しい

やらずじまいで情報発信して嘘が発覚

嘘の情報に本当の情報が混ざり見分けにくい

本当の情報を見分けるために

いろいろな情報源を見る 自分の考えを本当に正しいか調べる

科学的根拠があるか見る

公式サイト、公式SNSの情報を照らし合わせる

周りと確かめる（友人などいろいろな方に）

信じれるニュースには情報源がはっきりしている

SNSで匿名で意見を発表するから有る事無い事を言う

周りの人たちに伝えるには

相手の目に前で自分の意見を支えになる情報を見せる
「フェイクの可能性」があるという表示を出す
ドラマ化してネットの怖さを配信
正しいと判断してから拡散する
法律によって取り締まる（発言の自由がなくなる）

若い人たちだからできること

~~5感に訴えかけるようなドラマ（例：3年A組）などを作る~~

同年代の実体験を聞く

関連付けた情報を見せておく

自分の学校だけではなく他校にも共有できる場を作る

Nコンなどでテーマにしてもらう

まとめ

【提言】

様々な機関（例：Nコン 放送部や演劇部、美術部等によるコンクール作品）を利用し「フェイク」に関するドラマを作り情報を発信していく。